

## 20\*\* (平成\*\*) 年度 在外・国内研究員申請書

提出日 20\*\*年 月 日

学部・職名・ 氏名等	学部 教授・准教授・講師		生年月日*： 19**年 月 日 歳	
	氏名 (印)			
採用*： 20**年 月		在職期間*： 年 ヶ月		* 派遣希望年度の 4月1日時点
種別	公費 私費	長期在外 短期在外	長期国内 短期国内	在宅  (注意) 在宅研究は私費のみ。 希望種別に○をつける
期間	20**年 月 日 から		20**年 月 日 まで 日間	
専門領域				
研究テーマ				
研究機関名・受 入教員名・国名				
主たる研究機 関以外での滞 在予定機関 名・滞在地				
費用の支給に 関する事項	研究に関する費用は、本学及び文部科学省からの私立大学等経常費補助金（私立大学教育研究高度化推進特別補助・海外研修派遣）によりますが、その他の団体等からの補助金の受給予定があれば、ご記入ください。 団体名： 補助金名： 補助予定額：			
過去の 派遣実績	【長期在外・短期在外・長期国内・短期国内・在宅】研究員 20**年 月 日から 20**年 月 日 ヶ月 【長期在外・短期在外・長期国内・短期国内・在宅】研究員 20**年 月 日から 20**年 月 日 ヶ月 【長期在外・短期在外・長期国内・短期国内・在宅】研究員 20**年 月 日から 20**年 月 日 ヶ月			

※ 年号はすべて西暦で記載すること。

研究の背景と目的	<p>本欄には、以下の3点について焦点を絞り、特に①②は具体的かつ明確にかつ平易に記述してください。</p> <p>① 研究の学術的背景（本研究の研究動向や位置づけ、これまでの研究を踏まえて着想に至った経緯、発展させる場合にはその内容等）</p> <p>② 研究期間内に何をどこまで明らかにしようとするのか</p> <p>③ 当該分野における本研究の学術的な特色・独創的な点及び予想される結果と意義</p>
	当該研究のこれまでの研究経過

本欄には、研究目的を達成するための具体的な研究計画・方法を、冒頭にその概要を簡潔にまとめて記述した上で、適宜文献を引用しつつ、焦点を絞り、具体的かつ明確に記述してください。

当該期間の研究計画

本制度を必要とする理由

当該機関・教員等を選んだ理由

研究業績

※ 短期研究員の場合は5年以内、長期研究員の場合は10年以内の研究業績を記載してください。必要に応じて著作物を提出していただくこともあります。

<p><b>著書</b></p> <p>※ 著書名, 出版社, 出版年, 単著共著を明記のこと</p>	
<p><b>論文等</b></p> <p>※ 著者名, タイトル, 雑誌名, 巻号, ページ, 年, 査読の有無を明記のこと</p>	
<p><b>学会発表等</b></p> <p>※ 著者名, タイトル, 学会・会議等名称, 開催地, 開催年月日を明記のこと</p>	